事業番号	209

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	土地区画整理事業関連整備事業							担当部	都市建設部	
	会計区分	一般会計		事業類型	実施計画事業				担当課	区画整理課	
	事業期間	平成12年度以前 ～ 平成31年度以降							担当係	庶務係	
	総合計画分野別計画 主目的	6 都市基盤 21 市街地整備 2 良好な住宅地を創出します									
	副目的	21-1								実施計画対象	○
	予算区分	款	8	項	4	目	6	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	土地区画整理法、尾張都市計画事業（小牧小松寺・小牧文津・小牧岩崎山前・小牧南）土地区画整理事業計画									
	目的（対象をどの様な状態にするのか）	各地区の土地区画整理事業に関連する工事等を行い、事業を円滑に推進し、事業効果を高める。									
	内容（手段）	◆26年度実施内容 各地区の土地区画整理事業の進捗に合わせて、必要な関連整備事業を行う。 平成26年度の土地区画整理事業関連整備事業は、下記のとおりである。 ・小牧南地区の区画道6－104号関連工事に係る監理監督業務。 ◆平成26年度直接経費の内訳 ・工事請負費63,428千円（国庫支出金14,400千円、市債12,900千円含む） ・委託料等10,735千円 ◆平成27年度直接経費の内訳 ・工事請負費10,000千円 ・委託料等5,000千円									
	受益者負担	無									

コスト			単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
費用	直接経費		千円	66,970	77,023	74,163	15,000
	正職員	従事者数	人	0.50	0.50	0.50	0.50
		人件費	千円	2,685	2,685	2,685	2,685
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計		千円	69,655	79,708	76,848	17,685
	対前年比		%		114.4	96.4	23.0
財源	一般財源		千円	69,655	69,008	49,548	17,685
	国・県支出金		千円	0	9,800	14,400	0
	その他財源		千円	0	900	12,900	0

事業番号	209

業績	活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	区画道6－104号関連道水路工事（単年）	m	目標	108	94	51	70
			実績	108	94	51	
	区画道6－104号関連物件移転補償（単年）	件	目標	2	1	—	—
			実績	2	1	—	
			目標				
			実績				
	成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	区画道6－104号関連道水路工事（累計）	m	目標	108	202(+94)	253(+51)	323(+70)
			実績	108	202(+94)	253(+51)	

事業の自己評価			
平成26年度の実施結果	事業の達成状況	平成26年度の小牧南地区の区画道6－104号については、道水路工事を51m行った。	
	事業実施における課題	土地区画整理事業地区の周辺部では、内外で道路や排水路等の公共施設の整備水準に差があり、整備を行わない場合は交通渋滞や排水不良の原因となる。そのため、土地区画整理事業の進捗状況に合わせて、周辺部において関連工事を一体的に実施し、円滑な道路交通や排水を確保する必要がある。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	土地区画整理事業地区の周辺部では、内外で道路や排水路等の公共施設の整備水準の差が解消されないため、交通渋滞や排水不良が発生し、結果として、土地区画整理事業の事業効果に影響を与える。	
平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	今年度については、早期に工事着手し、年度内完了を目指す。	
平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維　持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの（対象や手段を見直す場合も含む）
	判定理由	毎年の目標を達成できるよう、道路や排水路等の公共施設整備を進めていく必要がある。	
	28年度以降の改善案	各地区の土地区画整理事業の進捗状況に合わせて、事業効果を高めるため地区内外に接続する道路や排水路等の関連工事を適切に実施していく。	

二次評価	方向性の判定	判　定　理　由
	維　持	一次評価のとおり。